

平成25年度

全国地域づくり人財塾

—課題解決編

(フィールドワーク型) —

総務省では、「全国地域づくり人財塾」等の受講を経て地域づくりの実践を始めた方等を対象に、課題解決の糸口発見や更なる活動へのステップアップの場とするために、本講座を開催いたします。

地域づくり活動を見つめなおしたい方、「地域づくり人」として更なる実践を考えている方、全国の有志とのネットワークを構築したい方、是非ご参加ください。

熱い志を持つ全国からの参加者と熱く議論してみませんか。

日程: 平成26年**3月14日(金)~16日(日)**[2泊3日]

テーマ: **農村地域の地域づくり**

講師: 飯盛 義徳 氏 慶應義塾大学准教授(総務省「人材力活性化研究会」座長)
上田 洋平 氏 滋賀県立大学地域共生センター 助教

会場: グリーンパーク山東 (滋賀県米原市)

対象: ①平成23~24年度「地域づくり人育成講座」、平成25年度「全国地域づくり人財塾」及び平成24年度「『域学連携』地域づくり人育成支援事業」の各講座の既受講生
②自治体職員及び地域づくりに取り組むNPO関係者等の皆さま(上記の各講座の既受講生でなくとも参加可能です)

※ 3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退寮や一時帰庁はできません。

定員: 15人

※ 定員を上回るお申し込みをいただいた場合は、先着順とさせていただきます。そのため、申込期限前に締め切らせていただく場合があります。

宿泊: グリーンパーク山東 ※外泊不可。相部屋となります(男女別)。

経費: 15,000円

※ 研修、宿泊、食事(初日:夕食、2日目:朝食・昼食・夕食、3日目:朝食)、資料等にかかる費用が含まれております。

※ 申込期限: 平成26年2月28日(金)まで

申込方法: 申込書に必要事項をご記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

※ 別添の申し込み要領をご参照ください。

お問合せ

総務省 地域力創造グループ 人材力活性化・連携交流室

Tel.03-5253-5394

お申込

(株)価値総合研究所 全国地域づくり人財塾係

〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-1 Tel : 03-5205-7901 Fax : 03-5205-7922

Mail: zinzai@vmi.co.jp

プログラム構成

1

【事前課題】現在の地域活動の状況・課題の整理

参加者が各地域で実践している地域づくり活動の状況、抱えている課題及び本研修で学びたいことについて事前にまとめていただき、当日発表していただきます。

2

【フィールドワーク】地域の取組の視察

実際に地域に赴き、地域の取組を関係者から伺います。

3

【グループワーク】課題の共有と解決糸口の発見

事前課題を、さまざまな地域から集う参加者間で共有し、代表的な課題をケーススタディとして取り上げ、多面的な視点から、その解決策をグループワーク形式(1グループ5名程度)で討議します。参加者間で議論を深め、課題解決の糸口を探します。

4

【成果発表】課題解決策と実行計画案の発表

各地域の課題について、グループワークで議論した解決策および地域での実行計画案を全体発表します。

※プログラムは都合により変更となる可能性があります。

講師ご紹介

■慶應義塾大学総合政策学部 准教授 飯盛 義徳 氏

地域づくりの第一人者である慶應義塾大学 飯盛准教授は、実践を通じて地域の元気の具体的方策を探究されています。その豊富なご経験と、先進事例の成功要因に基づいて、「リーダーの役割を果たす人材」のほか、「リーダーを支えるための人材」など地域づくりにおける人材力の観点から、参加者の皆さんが実践されている、地域づくり活動の課題についてアドバイスをいただきます。

■ご略歴

慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程修了、博士(経営学)。1987年上智大学文学部卒業後、松下電器産業株式会社入社。富士通株式会社出向などを経て、1992年慶應義塾大学大学院経営管理研究科修士課程入学。1994年同校修了後、飯盛教材株式会社入社、1997年常務取締役。1999年鳳雛塾を設立(2005年にNPO化)。2002年慶應義塾大学大学院経営管理研究科博士課程入学。2005年慶應義塾大学環境情報学部専任講師を経て2008年から現職。総務省・人材力活性化研究会座長、総務省・過疎問題懇談会委員、総務省・地域づくり懇談会委員、国土交通省・奄美群島振興開発審議会委員、NPO法人鳳雛塾理事長(ファウンダー)、東京大学大学院非常勤講師など公職を歴任。



■滋賀県立大学地域共生センター 助教 上田 洋平 氏

専門は地域文化学。「知恵の知産知消」を掲げ、風土に根ざした暮らしと文化に関する研究と実践に取り組まれています。特に「在所」と呼ばれてきた単位地域を、人間の「からだ(物質/自然性)・ところ(関係/社会性)・たましい(時間/歴史性)」で捉え直し、その観点から「新時代の在所」創造を志向されています。研修では、人々の「身識」をもとに地域のイメージを一枚の絵として表現する「心象図法」や、「思い出(過去)を育てて未来を創る」ポイントなどについてアドバイスをいただきます。

■ご略歴

滋賀県立大学大学院人間文化学部地域文化学科博士課程単位取得退学。滋賀大学非常勤講師。滋賀県美の滋賀ねっと推進委員会委員長、滋賀県観光事業審議会委員、滋賀県生物多様性地域戦略ワークショップ座長など歴任。滋賀県新規採用職員研修「近江地元学研修」アドバイザー。特定非営利活動法人碧いびわ湖理事、米原市「ルッチ大学」コーディネーター。2011年度日本青年会議所「人間力大賞」受賞。



■プログラム詳細

■3月14日(金)【事前課題発表】

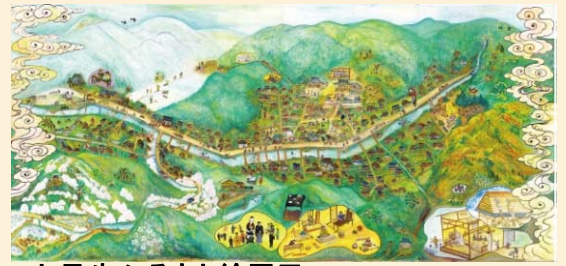
12:30-13:00 受付
13:00-13:15 開講・オリエンテーション

13:15-18:15 【事前課題の発表】

事前課題のプレゼンテーションを行っていただきます。

課外【講評・グループ分け】

- ①講評（飯盛講師・上田講師）
- ②グループワークのグループ分け



上丹生ふるさと絵屏風

心象図法とは、住民が力を合わせて地域の暮らしを一枚の絵図に描き出しながら、地域を知り、誇りをとりもどし、伝える手法の一つ。



上丹生集落



■3月15日(土)【フィールドワーク・グループワーク】

※終日、上丹生集落・大野木地域での活動となります。

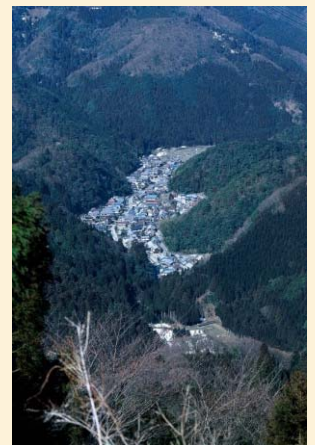
9:00-16:00 【フィールドワーク】

- ・実際に上丹生集落・大野木地域に赴き、関係者から現地での取組を伺う。
- ・上田講師による解説
(心象絵図等のプロジェクトの現場、大野木長寿村まちづくり会社の取組等)

16:00-19:00 【グループワーク①】

フィールドワークを踏まえ、グループで参加者の地域の課題解決を議論
(飯盛・上田講師は適宜助言)

【交流会】フィールドワーク先の方々も交え、交流会を開催いたします。



上丹生集落全景

■3月16日(日)【グループワーク・成果発表】

9:00-10:30 【グループワーク②】

引き続き課題解決策を検討し、地域に戻ってからの実行計画案を作成。

10:30-12:00 【発表・講評】

グループワークで作成した計画案の発表と講評

会場までの交通のご案内

グリーンパーク山東

<http://greenpark-santo.com/>

〒521-0221 滋賀県米原市池下80番地1

Tel : 0749-55-3751

(無料駐車場有・自家用車来場可)

【お車でお越しの方】

○京都・大阪方面からお越しの場合(赤の→)

米原I.C → R21経由 → 一色信号左折
→ 県道19号経由 → 北方北信号右折
→ モニュメント左折

○岐阜・名古屋方面からお越しの場合(青の→)

関ヶ原I.C → R365直進 → 春照西信号左折
→ 県道248号経由 → モニュメント右折

【JRでお越しの方】

○米原駅下車 タクシー約20分

○長浜駅下車 湖国バス約30分

○近江長岡駅下車 タクシー約5分

○近江長岡駅下車 徒歩約40分(約3km)

○近江長岡駅下車 湖国バス約10分

■当日は、JR米原駅から送迎バスを運行いたします。(12:20ごろ米原駅前発予定)

別添の申込書に送迎バスの要否をご記入下さい。

詳細は受講決定通知の送付の際にご案内いたします。

